



CPACC試験受験報告

2025年11月受験、2026年1月9日合格

株式会社インフォ・クリエイツ
検査部 A.H.

目次

- Section 1: CPACC試験の概要
 - CPACC試験の概要: 求められる知識
 - CPACC試験の概要: 受験資格
 - CPACC試験の概要: 受験資格 (フローチャート)
 - CPACCを取得するメリット ~資格保有者・企業の声より~
- Section 2: CPACC受験 個人的な振り返り
 - 良かったこと
 - 今回受けた受験上の配慮
 - 受験上の配慮に関して
 - 大変だったこと
- Section 3: CPACC試験対策tips
 - 役に立ったと思う学習法 (1 of 2)
 - 役に立ったと思う学習法 (2 of 2)
 - 正直、やらなくても良かったと思うこと
- 参考文献

Section 1: CPACC試験の概要

- CPACC試験の概要: 求められる知識
- CPACC試験の概要: 受験資格
- CPACC試験の概要: 受験資格 (フローチャート)
- CPACCを取得するメリット ~資格保有者・企業の声より~

CPACC試験の概要：求められる知識

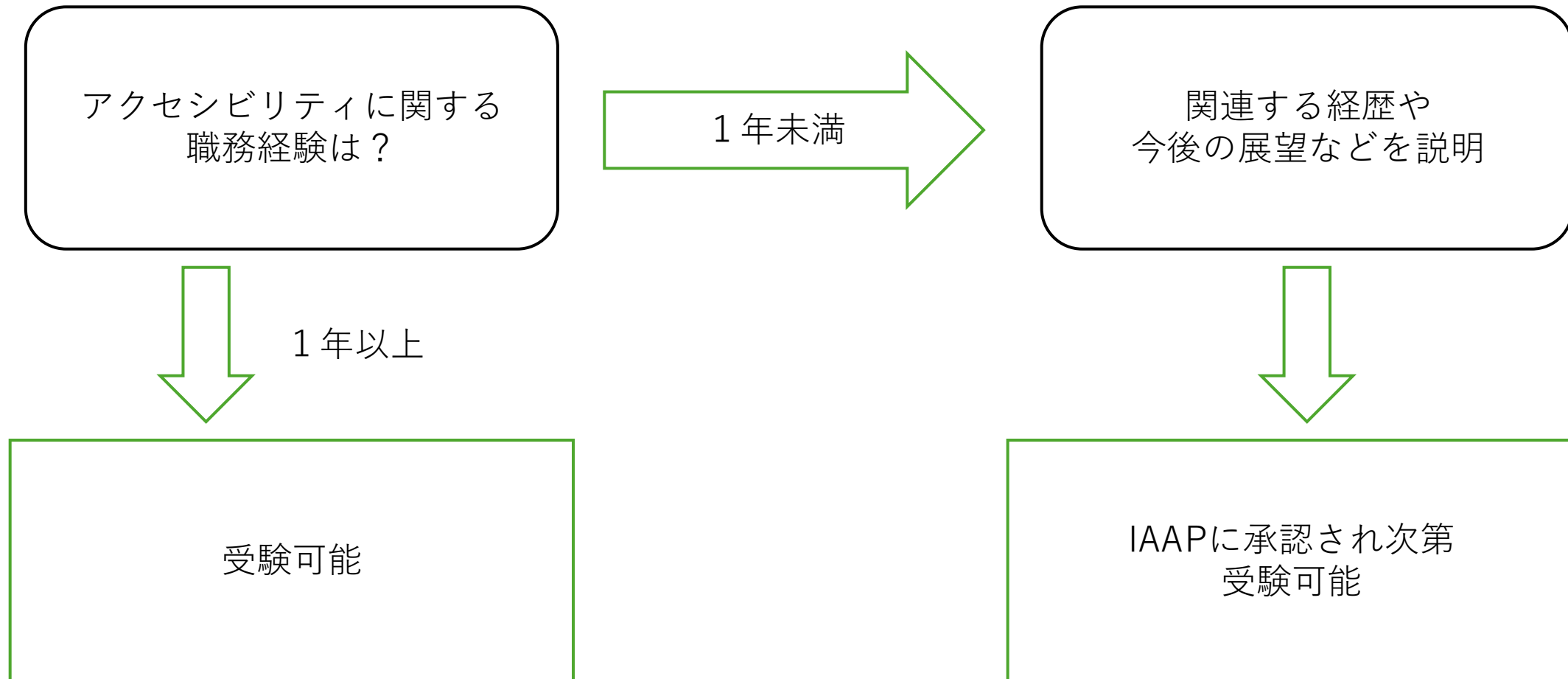
- 障害モデル、障害の概要・バリア・合理的配慮
- アクセシビリティ
- ユニバーサルデザイン
- アクセシビリティに関連する規格/法制度
- アクセシビリティを組織として継続的に推進・運用するための手法
(様々なMaturity Modelなど)

※ 技術的な内容は問われない。

CPACC試験の概要：受験資格

- アクセシビリティに関する職務経験（最低1年以上）
 - 職務経験が1年未満の者は、関連する経歴や今後の展望などを説明することにより受験を認められる場合もある。

CPACC試験の概要:受験資格 (フローチャート)



CPACCを取得するメリット ～資格保有者・企業の声より～

- 対外的な信頼性が上がり、クライアントとの信頼形成に役立つ (Scott Cooley氏)
- 会社が資格取得を支援すると、“組織としてアクセシビリティに本気”というメッセージになる (Rupesh Rawat氏)
- 資格取得のための勉強を通して障害アクセシビリティの基礎知識を体系的に強化できる。その上、普段の業務だけでは触れにくい領域まで学ぶため、知識の幅が広がる (Sujasree Kurapati氏)
- 学習・維持（継続学習）のプロセスが、最新動向へのキャッチアップにつながる (Scott Cooley氏)

[International Association of Accessibility Professionals \(IAAP\) 公式サイト](#)
[“CPACC Testimonials”より一部抜粋](#)

Section 2: CPACC受験 個人的な振り返り

- 良かったこと
- 今回受けた受験上の配慮
- 受験上の配慮に関して
- 大変だったこと

良かったこと

- 😊 初めてのCBT受験で不安だったが、途中休憩や時間延長などの必要な配慮が受けられたことで無事に受験することができ、自信につながった。
- 😊 UDやUDL、Maturity Modelなど、名称だけ聞いたことがある程度だったコンセプトへの理解が深まった。

今回受けた受験上の配慮

申請が必要なもの:

- 試験時間延長、
- 途中休憩、
- 試験中に声を出すこと、
- 座席から離れること、
- スクリーンリーダーの使用

申請不要(システム標準装備)のもの:

- 文字サイズ変更、
- 背景色+文字色の選択

受験上の配慮に関して

- 一般的な配慮の例や選択肢に関しては、IAAPの [“Accommodations and Accessibility”](#)に一覧がある。
 - ここにないものは要相談
- 配慮の申請に当たり、診断書などは必要ない。
 - (アンケートのようなものに答える形式)

大変だったこと

☹️ 試験に関する情報が少ないので、何をどれだけ勉強すればいいのか分からず、戸惑った。

Section 3: CPACC試験対策 tips

(私がもう一度受験するなら、どのように学習を進めるか)

- 役に立ったと思う学習法 (1 of 2)
- 役に立ったと思う学習法 (2 of 2)
- 正直、やらなくても良かったと思うこと

役に立ったと思う学習法 (1 of 2)

- Book of Knowledgeを何度も繰り返し読む。
 - EPUB版を電子書籍リーダーに入れて、何度も繰り返し読んだ。
 - 今はオーディオ版も出ているので、私がもう一度受験するならオーディオ版も活用すると思う。
- IAAPに入会し、Princeton University CPACC Preparation Course & Sample Examを受講した。
 - Sample Examは本番試験に比べると簡単だが、自分の弱点を見つけるのに役立った。
 - Princeton University CPACC Preparation Courseの内容は、Book of Knowledgeを簡潔にまとめたもの。Book of Knowledgeで分かりにくと感じた部分も、Preparation Courseを読むことで理解できた。

役に立ったと思う学習法 (2 of 2)

- IAAP入会後に参加できる、オンラインフォーラムの閲覧
 - CPACC受験対策の掲示板には、学習法や試験範囲に関する様々なアドバイスが掲載されていた。受験前に感じていた不安の大半は、このフォーラムを読むことで解消された。
- 苦手な分野に関する4択問題を自作し、Ankiを使って何度も復習
 - NotebookLMに出会えていたら、NotebokLMを活用して練習問題を作成したと思う。

正直、やらなくても良かったと思うこと

- Deque UniversityのAccessibility Training Course for IAAP CPACC Certification
 - Deque University Scholarships for People with Disabilitiesというサービスがあり、障害があることを申告すると、Deque University内のオンラインコースを無料で受講できる。
 - ただし、Accessibility Training Course for IAAP CPACC Certificationはボリュームがありすぎるため、隅々まで理解&暗記しようとするとう挫折してしまう。
 - もう一度CPACCを受験するとしても、あまりこのコースは活用しないと思う。

参考文献

- CPACC試験の概要
 - 求められる知識: [CPACC Exam Content Outline](#)
 - 受験資格: [“Experience Requirements”- Certified Professional in Accessibility Core Competencies \(CPACC\) 公式ページ](#)
- CPACCを取得するメリット
 - [“CPACC Testimonials”-IAAP公式サイト](#)
- CPACC受験 個人的な振り返り
 - 必要な配慮: [“Accommodations and Accessibility” - IAAP公式サイト](#)